

# ささえ愛

VOL. 043

発行 令和5年7月

発行元 坂井市福祉委員幹事会  
(坂井市社会福祉協議会)

「ささえ愛」は、あなたの地域で活動する福祉委員に関する情報紙です

## TOPIC きかせて！サロンのは・な・し

今年度に入り、通いの場・生きがいサロンを再開する地区も増えてきました。今回は福祉委員が運営に携わっている『四の部げんき会』に密着し、運営者が心掛けていることや参加者の実際の声を聞いてきました！サロンの立ち上げや既に実施しているサロン活動の参考にしてみてはいかがでしょうか？

**サロン名** 四の部げんき会 inみくに

**概要**

福祉委員が代表者を務めているサロン。月に2回、地区の集会場で実施。主にゲーム関連のプログラムを実施しており、男性からも好評！



### 当日のタイムスケジュール

13:00 準備・受付	13:30 開会	13:35 ルール説明	13:40 レクリエーション開始 (今回はスカットボールを実施)	14:30 閉会
----------------	-------------	----------------	--	-------------



### 運営者 Voice

社協に用具を借りて行いました。今回は練習会でしたが、次回は競技として実施したいと思っています。毎回、関連性を持ったことをすると継続して来てくれやすいのかな～と思っています！

### 参加者 Voice

げんき会は男性も多く参加していることが特徴的なサロンです。運営者の距離が近く、私たちの気持ちに寄り添いながら運営してくれているので私たちもできるだけ協力しています。毎回盛り上がっていて、参加するのが楽しみです！



### 社協でこんな支援が受けられます！

- 居場所の立ち上げ・運営相談
- 通いの場・サロン事業助成金
- レクリエーション備品貸出
- 講師紹介・調整
- 広報啓発

詳しくは社協各支部へ  
～裏面に連絡先記載～

### ここがイイね！

運営者も参加者も一緒になって準備を進めているところがとても印象的でした。事前に社協へゲームのルールを熱心に聞きに来られている姿からサロンへの愛を感じました！

## ある日の様子

坂井町 兵庫地区福祉委員 内江 輝三

～今期で7年目『ひようごスマイルキッズ(子ども福祉委員)』出動！～

兵庫小学校の子ども福祉委員15名が、6月30日に、7つのミッションをクリアするため、出動式を行いました。コロナ禍のため、縮小していた活動も、今年は、取り組むことができると、張り切っています。

我々、福祉委員も、スマイルキッズに負けないよう「かたいけの、おかげさんで」を合言葉に「ふだんの 暮らしの しあわせづくり」をすすめていきたいと思います。

## きいてきたざー

三国町 加戸地区福祉委員 近藤 弘美

以前は実父や義父も福祉委員をしていました。当時はどんなことをしているのかもわからずただ大変そうだなあくらいにしか思っていないでいました。

その役を当時の区長や前任の委員から頼まれた際は、何もわからないままに引き受けました。活動もいつの間にか10年以上になりましたが、未だに皆さんのお役に立てているのかわかりません。しかし、いろいろな活動がある中で、特にいきいきサロンの参加者からの「来て良かった。楽しかった。」という声、そして何より「ありがとう」と言ってもらえることが福祉委員をやっていてよかったなあと思う瞬間です。そのため、もうちょっと頑張ってみようかと思っています。

## ここで一言

丸岡町 高棕中部地区福祉委員 森田 義也

福祉に携わるという経験から「世の中には、こんなにも色々な問題を抱えた人たちがいる」と地域を客観的にとらえることができるようになりました。それと同時に、「生活に苦勞する/困ったときに頼る相手がない」という問題は、ほとんどの方に共通する課題ではないかと考えるようになりました。「福祉＝行政の仕事」と考えるのではなく、「自分にできることはないか」「何か貢献できることはないか」という受け止め方をしていただきたいと思っています。すべては「自分事」、「明日は我が身」なのです。

## 各支部連絡先

- 本部 TEL: 68-5070
- みに支部 TEL: 82-1170
- まるおか支部 TEL: 68-5060
- はるえ支部 TEL: 51-4545
- さかい支部 TEL: 67-0699

当情報紙は坂井市社協ホームページでもご覧いただけます。

<http://www.sakaicityshakyo.jp/>



## 編集後記

年に数回サロンを開き、地区の60歳以上の方に集まってもらっています。毎回いろんな講座や体操などを考え、楽しんでもらえるように工夫しています。誰もが参加しやすいサロンにするにはどうしたらいいかを考えながら企画しています。まだまだ参加者は少ないので、ご近所同士が誘い合って気軽に参加してほしいと思います。

春江町西部地区福祉委員 佐藤 博美